

# オー プン ハ ウ ス

## 主なご意見など

### ○ 通路について

- 緊急車両の通行可能な遊歩道(下北沢駅も含め)とする
- 緑の歩行者専用道路とする
- 避難路として活用する
- 災害時以外は車両通行止めとする
- 車椅子も通れる連続した通路とする
- 連続する通路を広くする
- 24時間通れる連続した通路とする
- 保水性のある構造とする
- 緊急車両が通行しても大丈夫な構造にする
- 歩行者、自転車を区別した通路とする
- サイクリングコースとしての通路とする
- 「連続性の確保」と「災害時の避難や緊急車両の通路」という最も重要な条件がほとんど満たされていない
- 回遊性を持たせる動線計画とする
- 通路は直線すぎるところまらない
- 赤堤通り沿いの歩道を確保する
- 茶沢通りの機能(歩行者通行)を補完する通路とする
- 既設道路との接続に配慮する
- 世田谷代田駅内に東西に抜ける通路
- 環七に広い横断橋を設置する
- 環七の上部に、歩行者と自転車が安全に通行できるデッキが欲しい

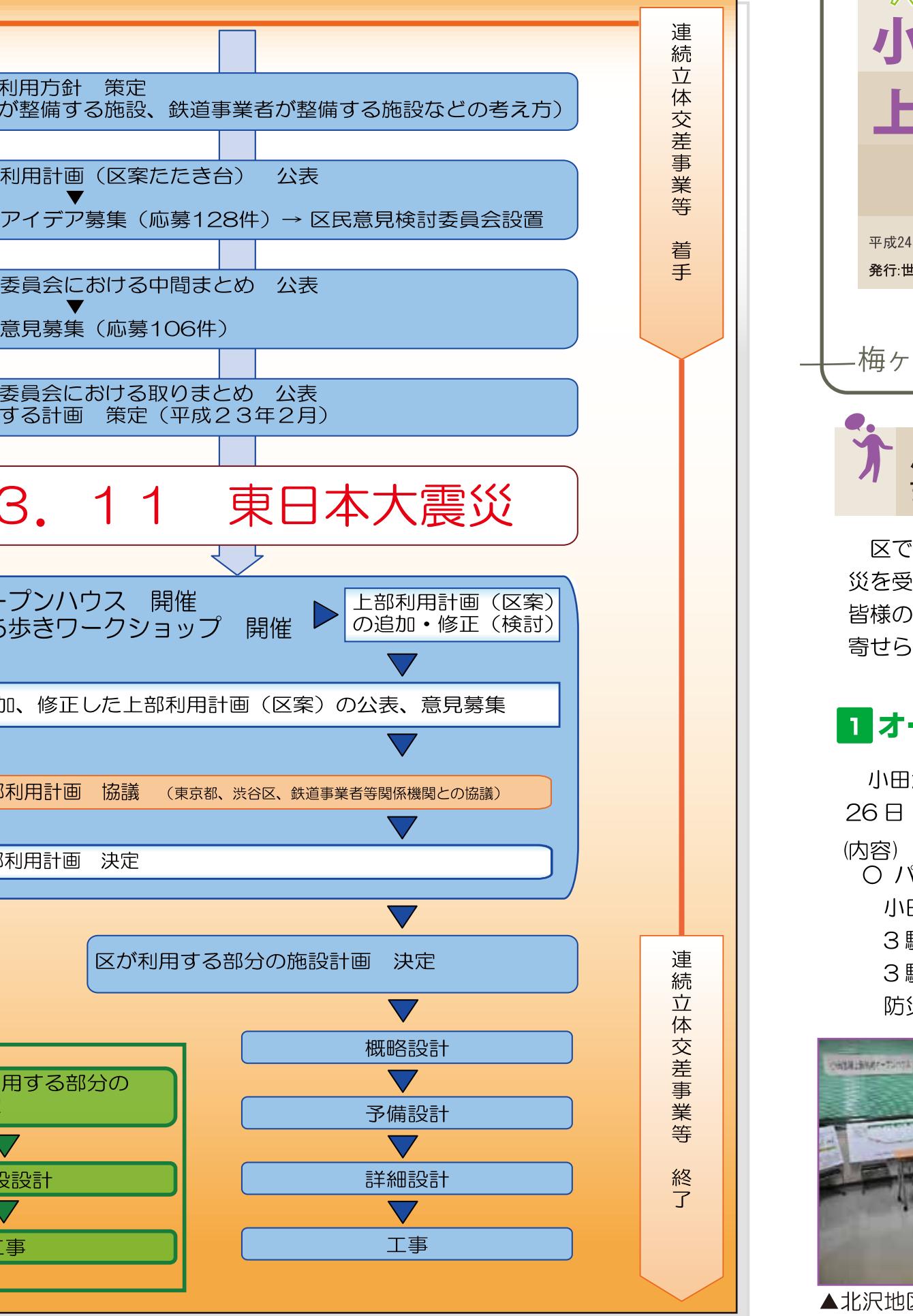
### ○ 広場的利用であること

- 公園、遊び場、防災用地、賑わいのための広場とする
- 緑地、あるいは連続する緑地とする
- 水遊びができる場所とする
- 休憩できる場所が多くほしい
- 田んぼ、畑(代田小学校付近)とする
- 防災効果の高い樹木を植え、代田八幡付近は鎮守の森にする
- 代田小前は何もない広場にする
- 背の高い街路樹を植えて、日影を多く作る
- 線路を活かしたベンチ、既設の踏切等、メモリアルとしてのモニュメントを設置する
- 連続するスペースとする
- 小さなイベントスペース
- 地域住民主体で植樹して管理する

### ○ その他

- 代田駅からの富士山の眺望を確保する(足湯や喫茶等)
- 代田に小高い丘を作る
- 代田の跨線橋を残して、見晴らしのよい場所を確保する
- 代田の名前に由来するものを設置する(ダイラボッチ等)
- 下北沢の街並みを残して欲しい
- 下北沢保育園周辺(広場、緑地)の南北のアクセス(徒歩)の向上
- 広場、緑地は南側からもアクセス可能なものとする
- 東北沢駅南側のアクセス向上
- 渋谷区側に駐輪場を設置する
- 自動車優先の補助54号線整備は反対、見直しする
- 交通広場は、緊急車両を除き歩行者優先または専用とする、傾斜を利用したイベント広場にする、計画案より広く取るべき、バス・タクシーを駅前まで乗り入れ高齢者等の利便を図る、遠方の方にバスを利用してもらう、動く歩道等でパリアフリーに配慮する
- 駅前広場は防災広場や一部を緑道とする(タクシー乗り場不要、建物は最小限)
- 駅舎は縮小すべき
- 駅舎、駐輪場、防災施設は地下化すべき
- 駐輪場は地下化がダメなら、景観に配慮した屋内施設にすべき
- 駐輪場がほしい(もっと大きな、もっと近くに、開放感のある、コンピューター利用の立体的な、安価な設定)
- 駐輪場は不要
- 防災施設は地下化できなければ、普段は見えないようなデザインにする
- 防災拠点を設置する
- 三駅七福社めぐり
- 鉄道事業者と区の協議に区民が参加できるようにする
- 2.2km全体をどう計画するかというビジョンを早く考えるべき
- いろいろ作らず、なるべくシンプルに
- 全域に渡ってテーマを考え運営するシステム
- 主体がほしい
- 少数派の線路際住民の意見を良く聞くべき
- この計画により、北沢三丁目に危険な場所が出来る
- 商業ゾーンと住居ゾーンの境界を配慮する
- 区民、行政、鉄道事業者が意見を交換しながらプロジェクトを進めるべき
- 上部に人が増えると犯罪が増える、防災施設以外は不要
- 区の基本方針である4種類の施設、機能を一体的に考えるべき
- ゾーニングの考え方を改めて、連続性を活かしたデザインコンセプトとする
- NY市の跡地のように線路をベンチに生かす等、あまりお金をかけない
- 人々が集う施設にはユニークなデザインを導入する
- 鉄道事業者に働きかけながら、区民の安全安心につながる利用方法にする
- 区案の策定後に再度住民の意見を聞くのはおかしい。区の怠慢だ
- なぜ委員会案から区案に変わったか不明。区民の質問には全て回答して公表しろ

## これまでの取り組みと、今後の予定



## アンケート結果

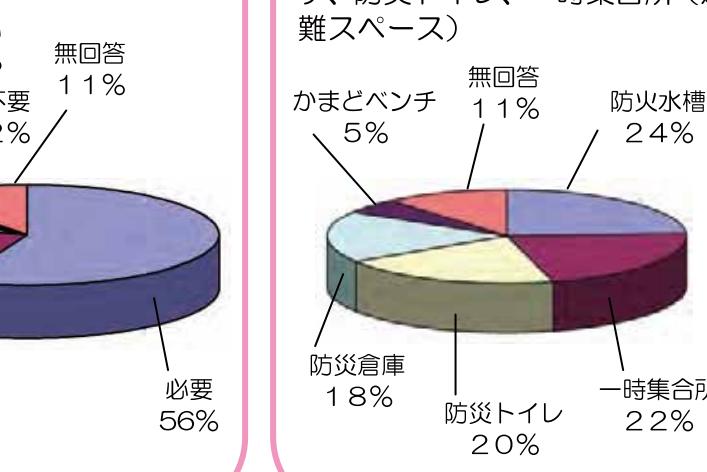
### ○ アンケートの結果・主なご意見など

オープンハウスの展示をご覧いただきながら3月の東日本大震災の経験から上部利用計画(区案)を再確認いたしました。アンケート用紙を配布し10月31日までの期間で実施いたしました。当日及び後日窓口または郵送回収分を含め150件のご意見をいただきました。アンケート結果と主なご意見を報告します。

### アンケート結果

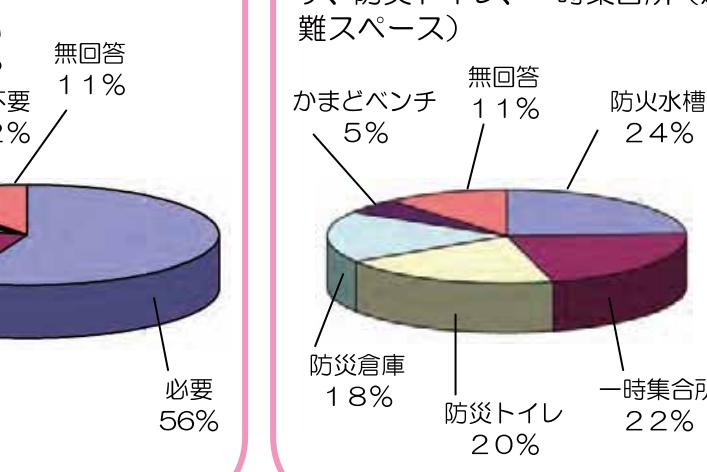
#### (1) 上部利用の通路の必要性

計画案では、上部(線路跡地)に「連続する通路」を確保し、災害時には緊急車両の通行や避難路としての活用を提案しています。上部(線路跡地)利用で防災施設確保の必要性について伺いました。



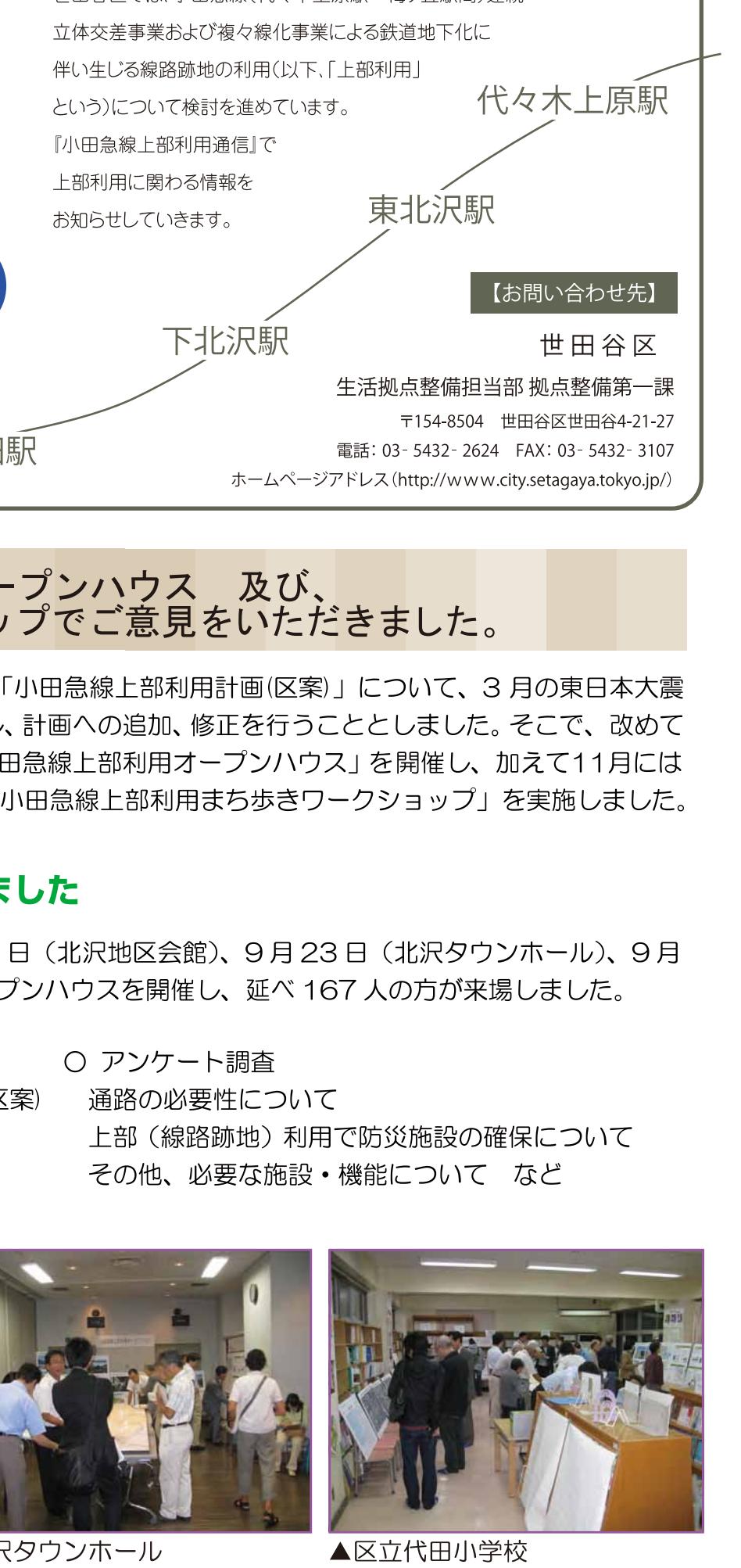
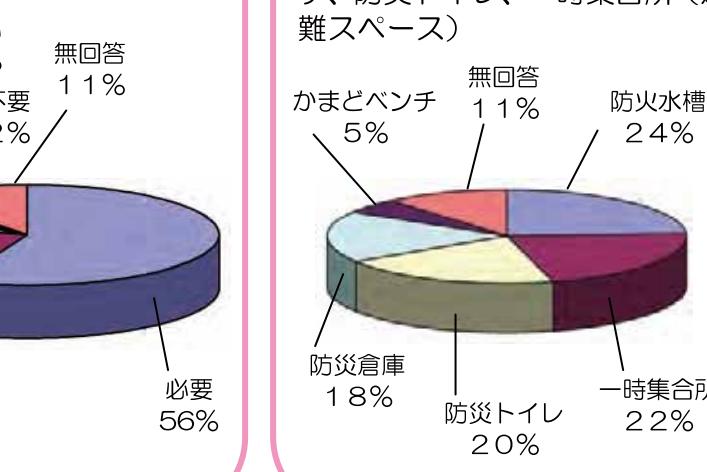
#### (2) 防災施設の確保について

計画案では、引き続き検討する施設として、防火水槽や防災倉庫等の防災施設を提案しています。上部(線路跡地)利用で防災施設確保の必要性について伺いました。



#### (3) 必要と思う防災施設

左記(2)で「必要」または「どちらかといえば必要」と回答した方に、必要と思う施設を以下より選んでいただきました。



# 小田急線 上部 利用

## アンケート結果

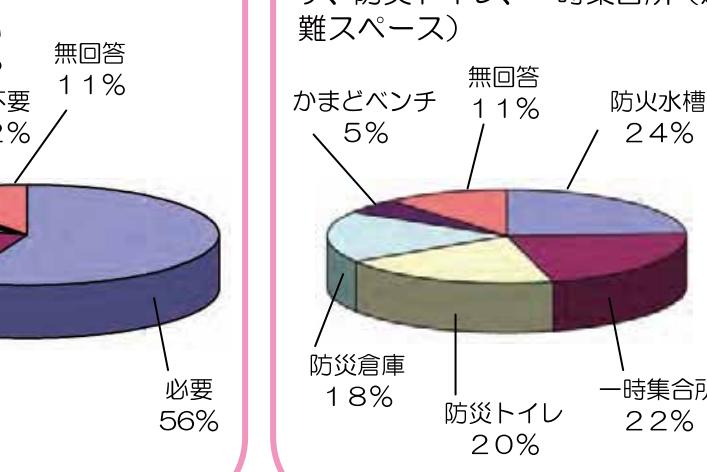
### ○ アンケートの結果・主なご意見など

オープンハウスの展示をご覧いただきながら3月の東日本大震災の経験から上部利用計画(区案)を再確認いたしました。アンケート用紙を配布し10月31日までの期間で実施いたしました。当日及び後日窓口または郵送回収分を含め150件のご意見をいただきました。アンケート結果と主なご意見を報告します。

### アンケート結果

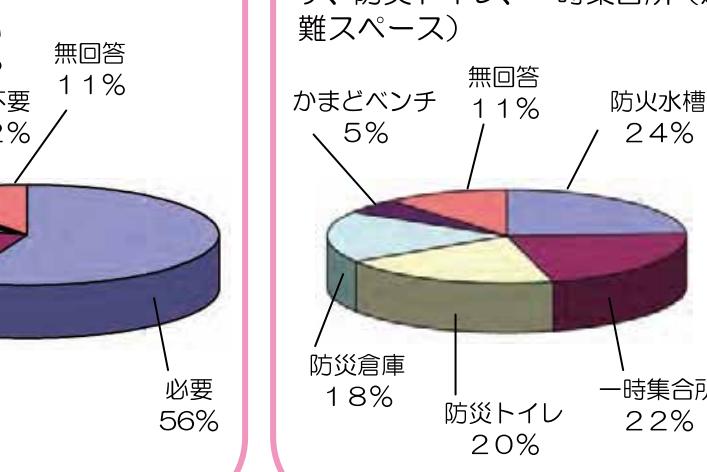
#### (1) 上部利用の通路の必要性

計画案では、上部(線路跡地)に「連続する通路」を確保し、災害時には緊急車両の通行や避難路としての活用を提案しています。上部(線路跡地)利用で防災施設確保の必要性について伺いました。



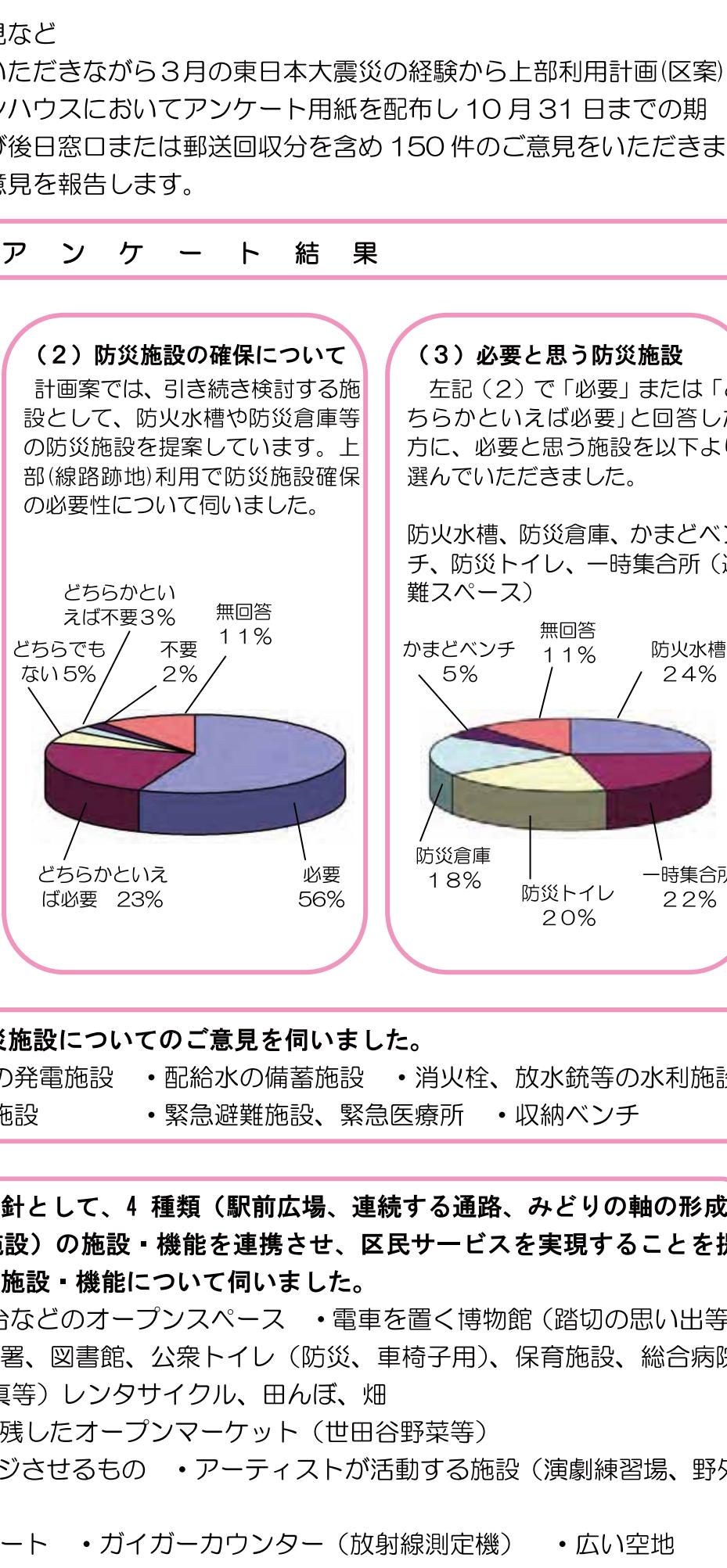
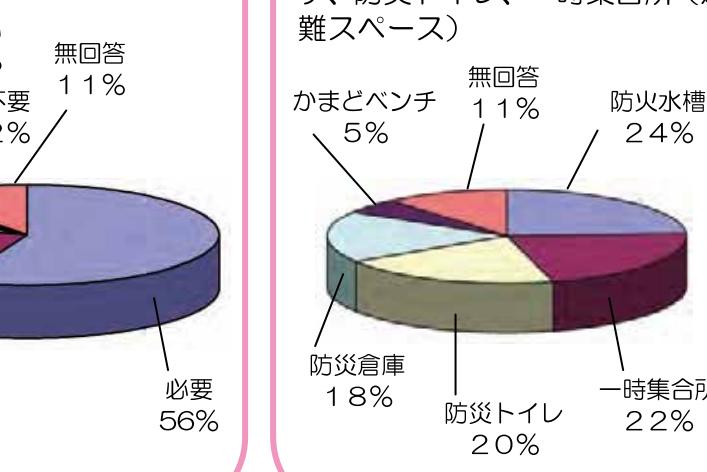
#### (2) 防災施設の確保について

計画案では、引き続き検討する施設として、防火水槽や防災倉庫等の防災施設を提案しています。上部(線路跡地)利用で防災施設確保の必要性について伺いました。



#### (3) 必要と思う防災施設

左記(2)で「必要」または「どちらかといえば必要」と回答した方に、必要と思う施設を以下より選んでいただきました。



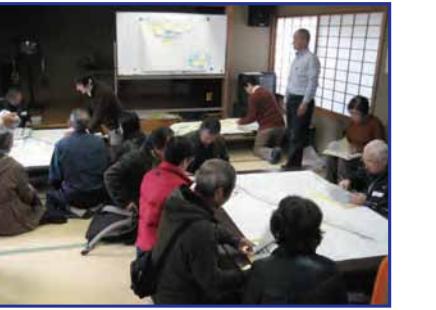
## 2 まち歩きワークショップを開催しました

11月27日(日)に世田谷代田駅付近から東北沢駅まで、まち歩きワークショップを行いました。募集定員を超える多くの方から応募をいただき、沿線住民の方を優先の上で抽選を行い、46人の方に参加していただきました。当日は天候にも恵まれ、図面だけではわからないことを、実際の上部空間となる現地を歩いて体験し、意見、感想をいただきました(右図参照)。

## 概要

- 世田谷代田駅付近から東北沢駅までのポイントとなる箇所を徒步で現地確認
- グループ(10名程度)単位で活動、各グループにファシリテーター(司会、進行役)が同行
- ゴール地点(北沢地区会館)でグループごとに意見、感想等のまとめ

## まち歩きの様子



### まち歩きワークショップ(意見)

まち歩きワークショップでは、23年2月にまとめた上部利用計画(区案)を基に意見を整理しています。区案の詳細は、上部利用通信(No.6)をご覧下さい。

## 凡例

土地利用	駅前広場
	通路
	広場・緑地
	自転車等駐車場
	住居系施設ゾーン
	商業系施設ゾーン
	拠点商業系施設ゾーン

指定用途地域による

- 計画図には、上部に設置を予定している施設等の利用について概ねの位置を示しています。
- 今後、上部に必要となる施設の具体化や、その配置、規模などに整備主体については、鉄道事業者等と協議していきます。(駅前広場は配置、規模などについて決定しています。)

## 上部利用に関連する機能

- 通行の連続性を確保  
↔ 交差道路等横断の安全性の確保
- 連立事業等による地下化区域(世田谷区)
- 鉄道事業者施設(駅舎等)  
▶ 改札口

環七の上部横断橋  
○環七を上部で渡れるように陸橋を整備してほしい  
○緊急自動車が通行できるようにしてほしい(環七上)

## 環七西側 上部の機能

○街路樹など緑をゆたかにしてほしい  
○上部の西端の処理がどうなるのか知りたい  
○南北の往来が円滑にできるようにしてほしい  
○防災の機能を設置してほしい  
○上部の通路は自転車と歩行者を分けて安全に通れるようにしてほしい  
○地域の交流、情報交換の施設をつくってほしい

## 眺望の確保

○富士山への眺望を確保してほしい

## 周辺道路への要望

○上部から赤堤通り(梅ヶ丘方面へ)歩道を連続させてほしい  
○赤堤通りを安全に通れるようにしてほしい  
○周辺道路の安全を確保してほしい

## 広場・緑地(鎌倉通り交差部)の利用、形状

○無理に広場にせずゆとりある通路にしてほしい  
○商業的なにぎわいがほしい  
○トイレがほしい  
○ドッグランをつくってほしい  
○高低差をゆるやかにしてほしい  
○小ステージと円形劇場がほしい

## 周辺道路(鎌倉通り)

○周辺の道路(および交差点)を安全にしてほしい

## 世田谷代田駅前広場

○駅前広場を有効に活用できるようにしてほしい  
○駅前広場にバスやタクシーが入る必要はない

## 世田谷代田駅舎について

○駅舎から富士山への眺望を確保してほしい  
○東側に出口がほしい  
○駅舎の通り抜けができるようにしてほしい

## 世田谷代田駅横の通り抜け

○駅の横に通り抜けの通路を確保してほしい  
○防災施設がほしい

## 駐輪場

○駐輪場は不要  
○駐輪場が必要

茶沢通り  
○周辺道路を安全にしてほしい  
○機械室  
○機械室のつくり方を工夫してほしい  
○渋谷区との連携で  
○渋谷区と連携して計画をつくるほしい  
○駐輪場を駅の東側につくってほしい  
拠点商業ゾーン  
○商業施設はない  
○商業施設がほしい  
○みどりがたくさんほしい  
防災機能  
○防災機器置き場がほしい  
みどり  
○みどりを植えてほしい  
下北沢東側駐輪場  
○駐輪場はいらない  
○駐輪場を駅の近くにつくってほしい  
○商業施設がほしい  
周辺住宅との関係  
○周辺の宅地との境界部分のつくり方を知りたい  
駐輪場  
○駐輪場は必要だ  
○自転車の通行が増えることが心配なので安全に配慮してほしい  
○駐輪場を使い勝手が良くデザインが優れたものにしてほしい  
○駐輪場を地下にしてほしい(上部は緑地)  
○駐輪場を商業施設等の屋上につくってほしい  
下北沢まちの雰囲気  
○下北沢の現在のまちの雰囲気を残してほしい  
○住宅地との境界をきちんとと考えてほしい  
通路  
○歩道・自転車道を広くつくてほしい  
補助54号線  
○補助54号線は不要  
○補助54号線の施行時期と広場との関係を知りたい  
世田谷代田駅前広場  
○駅前広場はどこにでもあるロータリーにしてほしい  
○駅前にバス、タクシーはいらない  
○駅前まで交通(バス、タクシー)が必要だ  
下北沢駅の通り抜け  
○駅東西での通路の連続性を確保してほしい  
○駅の北側のエレベーターは必要だと思う  
○南側からのアクセスを良くしてほしい  
世田谷代田駅周辺の土地利用について  
○商業施設がほしい  
○住宅地に隣接することに十分に配慮してほしい(イメージ、擁壁のつくりかたなど)  
○防災施設がほしい  
○駅の横に通り抜けの通路を確保してほしい  
○周辺道路の安全を確保してほしい  
○駐輪場  
○駐輪場は不要  
○駐輪場が必要  
下北沢駅の機能  
○商業施設や娯楽施設がほしい  
○ユーバーサルデザインの通路にしてほしい  
○見晴らしをよくしてほしい  
○住宅をつくるのはおかしい  
○今回の意見をどう反映したか伝えてほしい  
○車いすが利用可能なトイレをつくってほしい  
○駐輪場のデザインを工夫してほしい  
○出張所がほしい  
○計画全体に専門家の視点を入れてほしい  
○計画の目的がよくわからない

## 3 上部利用に想定される防災施設

### 1 マンホールトイレ

【通常時】



【災害時】



### 3 防水水槽\*



\* 消火栓が使用できなくなった場合に備え、地下に消火用の水を貯めるもの

### 2 かまどベンチ

【通常時】



【災害時】



### 5 その他



### 防災井戸



\* 道路等の消火栓に取付け、消火用ホースの接続を簡易にするもの(通常は倉庫等に格納)

### 【今後の取組】

今回のオープンハウスやまち歩きワークショップでは、皆様から地域防災や住環境に関することを始めとして、通路、緑地、広場や集会施設等様々なご意見が寄せられました。その中には、広場内に畑や水遊びが出来る設備などの設置や通路には保水性のある材料を用いるなどの具体的なご意見も見られました。

区では、これらのご意見を参考にしつつ、実現可能性や財源確保の見通しなどを踏まえて、上部利用計画(区案)の追加、修正作業を行い、23年度中を目途に計画案をまとめ、再度、皆様のご意見を伺っていく予定です。